

86 & BRZ

取付手順表



ヘッドライトレベリングコンピュータが運転席アクセルペダル上付近にあるためコンピュータのコネクター配線に直接本機を接続します。上記右画像の位置にレベリングコンピュータがありますので、この配線カプラーを外し、下記カプラー図に基づいた位置に付属のモジュラー変換カプラー配線を接続していきます。

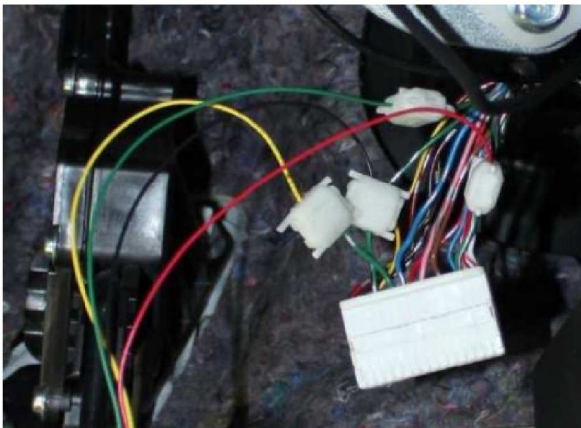
レベリングコンピュータコネクター配線色 配線挿入側

黒/黄			黄				茶		青		白/緑		
赤/黒	黒/赤		緑/黒		緑	青	赤	桃/緑			緑/白	赤/白	白/赤

↑
アース(緑/黒)
本機の黒線を繋ぐ

↑
センサー配線(緑)
切断しセンサー側に本機の緑線
コンピュータ側に本機の黄色線を繋ぐ

↑
+5V(緑/白)
本機の赤線を繋ぐ



上のイラストと写真を参照し本機のモジュラー変換カプラーを繋ぎます。接続は付属のエレクトロタップまたは半田付けなどで行ってください。配線が細いため慎重に取り付けを行ってください。

【動作チェックを行います。】

本機のボリュームを一番左に回した状態でイグニッションを「ON」にして接続確認を行ってください。ヘッドライト警告灯が消灯しない場合は、接続状況に不備が発生しています
問題が無い場合は点灯後 数秒で消灯します。
エンジンを始動しヘッドライトを点けて本機の動作確認を行って作業は終了となります。

※本書で使用している画像は参考画像となります。

配線色などはモデルチェンジなどで変更になる可能性があります。

※配線色や装着位置など、本書と一致しなかった場合は作業を中断し、製造元までご連絡下さい。



車種によって異なりますがメーターパネルの中に警告灯があります